

株主の皆様へ

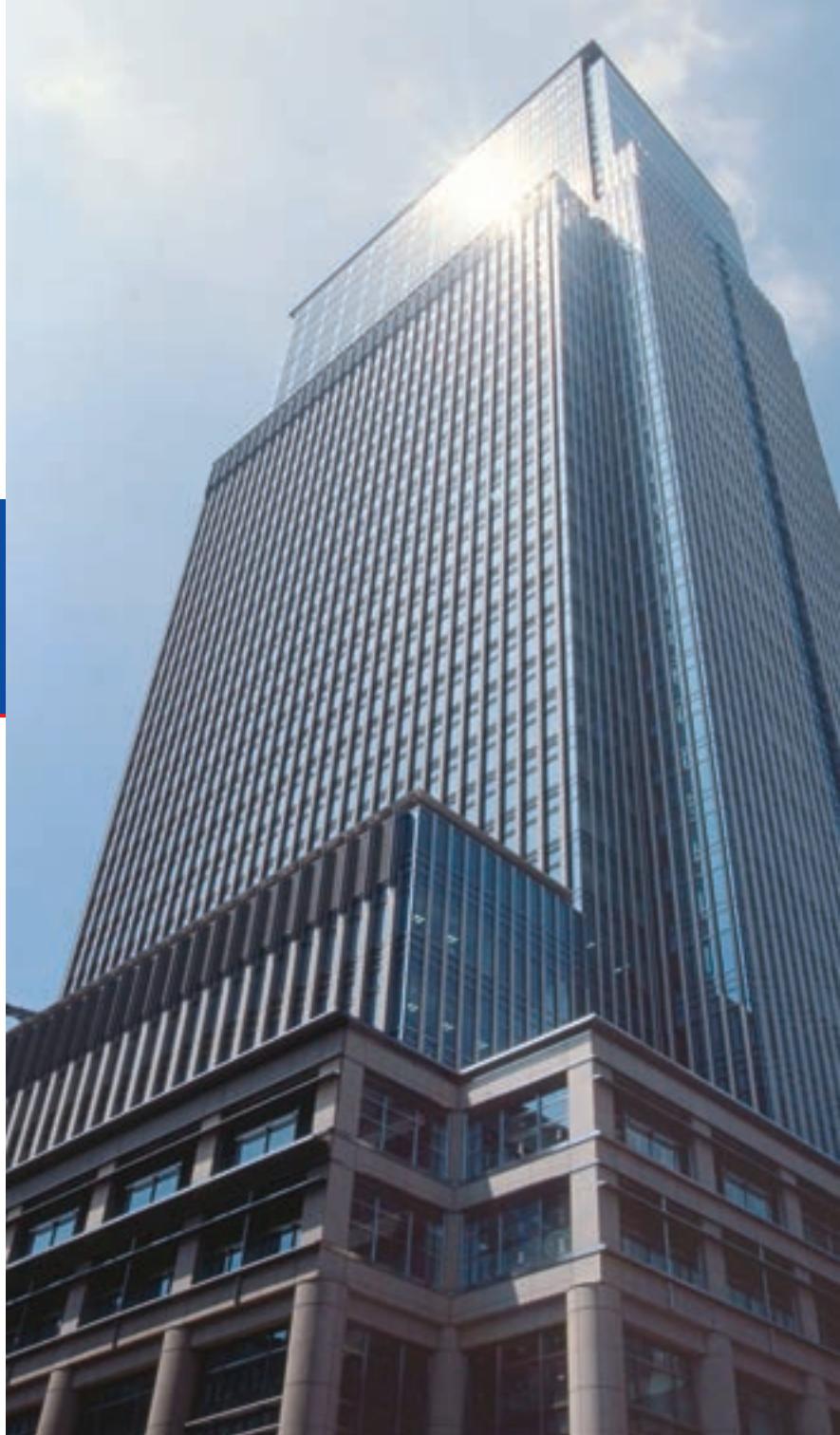
2013年度 中間報告書

2013年4月1日～2013年9月30日

目次

- 01 社長インタビュー
- 03 特集：スマートシティへの取り組み
- 05 当社グループの展開
- 13 連結財務ハイライト・株式の状況
- 14 会社概要

三井不動産株式会社





国内事業の競争力強化 × グローバル化への取り組み

代表取締役社長 菰田正信

上半期の業績とさまざまな取り組みについてインタビューを行いました。

Q 当上半期の事業環境、また今後の経済見通しについてお聞かせください。

A 当上半期の日本経済は、年初からの回復基調が続きました。今後においても、息の長い景気回復が続くことが期待されます。

株価や為替は、前期平均と比べて大幅な円安・株高水準に振れており、輸出関連企業を中心とした業況の改善や株高による資産効果の影響が、徐々に国内に浸透してきています。米国の金融緩和策の縮小観測や財政問題を巡る議論により金融市場が軟化する場面も見られましたが、わが国における経済・金融政策への信認は強く、企業にも消費者にも前向きな動きが継続しています。当不動産業界においても、オフィス賃貸事業では都心部の空室率の改善傾向が継続し、住宅分譲事業については、供給数が昨年を上回る水準となり、安定した契約率のもと総じて堅調に推移しました。このような環境のもと、当上半期の業績は順調に進捗いたしました。

今後につきましては、減速傾向が見られていた欧州においても改善の兆しが表れ、また、米国では金融緩和策は縮小へと向かうものの、堅調な経済成長が継続する見通しであることから、世界経済は緩やかな回復傾向が続くことが見込まれます。国内においては、現政権が打ち出す経済対策や金融政策、企業業績の改善等により、デフレ脱却への動きは着実に進むことが想定されます。なお、当不動産業界における2014年4月からの消費税率引き上げによる影響については、住宅ローン控除の拡充や現金購入者等への給付制度導入により、限定的と考えております。このような見通しのもと、通期の業績につきましても期初想定の通り順調に推移する見込みです。

Q 中長期経営計画「イノベーション2017」2年目の年となりましたが、現在の取り組み状況について教えてください。

A 「イノベーション2017」に基づき、「顧客志向の経営」、「ビジネスモデルの革新」、「グループ経営の進化」という3つの戦略を実践し、「国内事業の競争力強化」と「グローバル化への取り組み」を加速しております。

「国内事業の競争力強化」の取り組みの一つである「スマートシティ戦略」によるスマートシティ開発を日本橋や柏の葉などで推進し、オフィスビル、ショッピングセンターなどの施設から個々の住宅まで、街づくりに関わるさまざまな局面においてスマート化の取り組みを本格化させました。加えて、「住宅事業の進化」に向けた新たなソリューションが始動しており、顧客インターフェイスをワンストップ化するすまいとくらしのパートナーとしての「三井のすまいモール」には約7,000組のお客様にご来場いただき、すまいとくらしに関するさまざまなサービスを提供する「三井のすまいLOOP」の会員数が10万人を超えるなど好調に推移しております。

Q 欧米のみならず東南アジアにおいても事業参画をしていますが、今後の海外事業展開についてお聞かせください。

A 当社グループは海外事業を成長分野の一つに位置づけ、「イノベーション2017」では5,000億円の海外投資を計画しております。

当上半期に、マレーシアで東南アジア最大級の本格的アウトレットモールとなる「(仮称)三井アウトレットパーク クアラルンプール国際空港」事業ならびに住宅事業を推進し、タイ、インドネシアで初の住宅事業など、東南アジアへ事業展開しております。また、台湾では「台湾林口アウトレット計画」の開発に着手するとともに、欧米においては、ロンドン・シティエリアの中心に位置するオフィスビル「1 Angel Court (ワンエンジェルコート)」を取得いたしました。

今後も、欧米については良質なポートフォリオの構築と開発型案件への積極的な取り組みを行い、アジアについては商業、住宅等の開発を通じた成長の取り込みを目指してまいります。

Q 2014年2月、新たに2棟のビルが日本橋に開業予定ですが、日本橋街づくりに込める思いをお聞かせください。

A 「残しながら、蘇らせながら、創っていく」をコンセプトに日本橋再生計画を推進しております。

1800年ごろの江戸は人口、面積で世界一の都市であり、水道やゴミの循環システムが整備された衛生的なエコシティでした。そしてその江戸の中心地であった日本橋は日本の商業、金融、物流、文化の中心地として大変賑わっていました。当社はその日本橋が本来もつポテンシャルを発現させて、もう一度その姿を蘇らせたいと思っております。

2014年2月開業のビルには、日本橋地域初のシネマコンプレックスを誘致、また定住人口の増加を目的に賃貸住宅を整備するなど、本計画を通じて新たな賑わいを創出し、日本橋地域の活性化に貢献してまいります。

株主の皆様におかれましては、なにとぞ変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

三井不動産グループのスマートシティへの取り組み

私たちの考える「スマートシティ」とは、さまざまなハードとソフトを組み合わせることで、安全・安心やサステナビリティ、環境共生、快適性・効率性などを実現する街づくりです。当社グループにおけるその先駆的な取り組みである「柏の葉スマートシティ」に続き、日本橋、豊洲、日比谷などの都心部において、都心型スマートシティの構想を実現すべく準備を進めています。

スマートシティ“3つのコンセプト”

- 1 人類が直面する課題の解決に挑戦する街**
 解決すべき課題：
 エネルギー、環境共生、安全・安心、健康長寿、産業振興など
- 2 人が主役（需要者視点）「賢く働く、賢く暮らす」**
 「Green（省エネ、環境配慮）& Resilient（強靭さ）」を実現
 技術が創造する価値を、顧客が実感できる街
- 3 複合プレミアムとタウンマネジメントにより成長し続ける街**
 用途の複合によるシナジーを活かし、
 タウンマネジメントでサステナブルに付加価値を向上



現在進行中のスマートシティプロジェクトのご紹介

「柏の葉スマートシティプロジェクト」

「柏の葉スマートシティプロジェクト」では、「環境共生都市」「健康長寿都市」「新産業創造都市」の3つの課題解決モデルを提示し、大学や企業・市民など誰もが街づくりに参加できるフラットなプラットフォームによって、公民学連携による自律型の街づくりを進めています。

ゲートスクエア 2014年7月グランドオープン



イメージバース

商業施設・オフィス・ホテル・ホール等多彩な都市機能集結 「ゲートスクエア」の主な機能

- 地域一帯のエネルギーを管理する「柏の葉スマートセンター」
駅周辺一帯の各施設や電源設備をつなぐエリアエネルギーを管理
- オープン・イノベーションを追求するオフィス「KOIL」
創造力を生み出すイノベーションフロアとビジネス効率向上に寄与するオフィスフロアで構成され、新たな価値創造を全方位でサポート
- 世界最先端のスマートシティを舞台とした会議、研修、滞在、観光をプロデュース
「三井ガーデンホテル柏の葉」と「柏の葉カンファレンスセンター」の連携により、宿泊機能と会議機能をあわせたプランを提供

「日本橋スマートシティプロジェクト」

詳しくは日本橋スマートシティのサイトをご覧ください。
http://www.mitsufudosan.co.jp/nihonbashi_smart/

日本橋室町三丁目目で推進中の「(仮称)日本橋室町三丁目地区市街地再開発計画」にて、都市ガスを燃料とした大型の高効率発電機（ガスコージェネレーションシステム）を導入し、地域電気供給事業・熱供給事業を実施いたします。本事業では開発区域内や区域外の当社所有・管理施設はもとより、それ以外の既存オフィスビルや商業施設等に対しても「電気」と「熱」を供給します。



「日本橋スマートシティ」をわかりやすく解説します！！

1. 街全体で防災力アップ 日本初の取り組み



都心部の既存街区に自立分散型電源による電気を供給する日本初の取り組みです。電気を自分たちだけで使うのではなく、日本橋地域のみなさんにも使っていただければ街の防災力向上も期待できます。

※電力の供給先はイメージです。

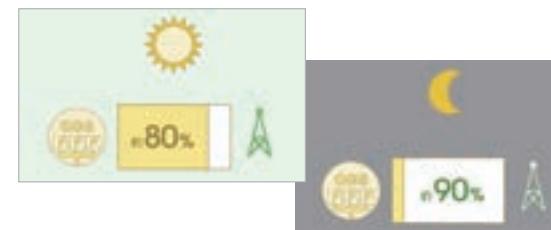
2. 災害に強いガスラインで絶え間なくエネルギー供給



東日本大震災の時も途絶えることのなかった「中庄ガスライン」から供給されます。発電設備は最新の耐震構造を持つビルの地下に設置予定です。

※電力の供給先はイメージです。

3. 昼と夜でバランスを考え、かしこく使い分ける



電気をたくさん使う日中は、私たちが作った電気を中心に使っていただき、電力会社の電気が余っている時間帯はそちらをたくさん使います。日本橋エリアでは当社試算で約30%の省エネ、CO₂削減を目指します。

※当社年間エネルギーシミュレーションに基づくイメージです。
 (昼：8～22時、夜：22～8時)

4. 東京を、ひとつひとつ、スマートシティに



最適な効率でエネルギーを供給する「エリア・エネルギー・マネジメント」によって、東京のさまざまなエリアで「スマートシティ」を実現していきます。

オフィスビル事業

「ワーカーズファースト」～働く人にいちばんの場所であること～

三井のオフィスで働く人々が、より快適で、便利で、そして安心して毎日を過ごしていただけるように、開発から運営・管理までトータルなオフィスビル事業に取り組んでいます。

「室町東地区開発計画」1-5街区、2-3街区 2014年2月開業

日本橋再生計画の中核を担う「室町東地区開発計画」において2つのビルが2014年2月に開業いたします。



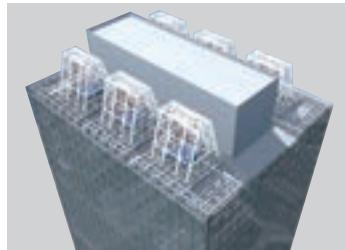
イメージバース

商業施設は3月にオープンを予定しており、日本銀行本店から続く「江戸桜通り」の桜並木が昭和通りまで延伸されるなど、日本橋にさらなる賑わいが創出されます。

「新宿三井ビルディング」 日本初 屋上に超大型制震装置(約1,800t)を設置



当制震装置の導入により、東日本大震災時における長周期地震動による揺れを半分に大幅に低減するとともに、揺れを早期に収束させます。



超大型制震装置
(外壁カバーを除いた概念図)

「横浜三井ビルディング公開空地」 第6回 横浜・人・まち・デザイン賞「まちなみ景観部門」受賞

「横浜三井ビルディング公開空地」が5月13日「第6回 横浜・人・まち・デザイン賞「まちなみ景観部門」」を受賞しました。

今回の受賞は、「横浜三井ビルディング公開空地」が緑豊かで開放的な憩いの空間を提供していることにあわせて、ウォーターフロントの立地を活かした賑わいと憩いの水際空間の形成が評価されています。



三井不動産ビルマネジメント(株) 三井不動産ファシリティーズ(株)

オフィスビルの運営・管理などにおける豊富なノウハウを活かし、お客様に安全で快適な環境を提供しております。

商業施設事業

「Growing Together」～ひとりひとりの^{いろど}彩られた時間のために～

私たちは、街、そしてその街に住む人とともに成長していくことで、街の一部として暮らしの中に溶け込み、都市に豊かさ^{いろど}と潤いをもたらすコミュニティを創造します。



イメージバース

「三井ショッピングパーク ららぽーとTOKYO-BAY (千葉県船橋市)」西館建替計画 11月22日 グランドオープン

「ライフ・ソリューション・コミュニティをよりスマートに」をコンセプトに、お客様からご要望が多かったデイリーニーズやファミリーニーズに応え、施設全体での「One Stop Shopping」を実現します。豊かなライフスタイルを提案する魅力ある店舗を取り揃え、北館・南館との回遊性が高いモール形状とし、より楽しく、より利便性の高い施設へと進化します。1981年の開業以降、増床・リニューアルを継続的に実施することで、「経年優化」の思想を体現し、33年目を迎えました。「次の30年」を見据え、今後もさまざまなリニューアルを実施してまいります。

「三井アウトレットパーク 木更津」 第2期開発計画決定

本開発計画により、店舗数は174店舗から約220店舗へと拡大し、店舗数において首都圏最大級のアウトレットモールへと進化します。9月より着工し、2014年夏の開業を予定しています。本施設は環境にも配慮した「環境共生型アウトレットモール」を施設コンセプトとしており、第2期部分においても約200kwの太陽光発電パネルの設置を計画するなど、さらにスマートな施設づくりを進めてまいります。



イメージバース



三井不動産商業マネジメント(株)

日本最大級の規模を誇る「三井ショッピングパーク ららぽーとTOKYO-BAY」をはじめとする全国のショッピングセンターの運営実績を活かし、魅力ある商業空間の創造を目指してまいります。

アコモデーション事業

「Best Moments in Life」～人生にかけがえのないひとときを～

賃貸住宅、ホテル、リゾートなど、お客様の視点に立ってさまざまなタイプの居住・滞在空間を付加価値の高いサービスとともに提供いたします。

三井ガーデンホテルズ 運営客室数5,000室超に

三井ガーデンホテルズは、全国で15ホテル（客室数4,037室）を運営しておりますが、現在、新規5ホテル（客室数合計約1,200室・予定）の開発を推進しております。これにより、チェーン運営客室数が5,000室超となる予定です。今後も大都市圏や地方政令指定都市への積極的な新規出店により、お客様の多様なニーズ・ウォンツに、さらにお応えできるよう努めてまいります。

- 「三井ガーデンホテル大阪プレミア（客室数271室）」
2014年3月7日 グランドオープン
- 「三井ガーデンホテル京都新町 別邸（客室数129室）」
2014年3月25日 グランドオープン
- 「三井ガーデンホテル柏の葉（客室数166室）」
2014年7月 オープン予定
- 「ミレニアム 三井ガーデンホテル 東京（客室数329室・予定）」
2015年新春 オープン予定
- 「(仮称) 三井ガーデンホテル名古屋（客室数約300室・予定）」
2017年春 オープン予定



三井ガーデンホテル京都新町 別邸
イメージパース



三井ガーデンホテル大阪プレミア
イメージパース

三井ガーデンホテルズ30周年

三井ガーデンホテルズは「三井ガーデンホテル大阪（現 三井ガーデンホテル大阪淀屋橋・1984年1月21日オープン）」の開業以来、まもなく30周年を迎えます。



「合歓の郷ホテル&リゾート」リニューアル第2弾「里山ラウンジ」&「ヨガテラス」オープン!

「合歓の郷ホテル&リゾート（三重県志摩市）」リニューアルの第2弾として、ティータイムや季節イベントなどで大自然をさらに満喫いただける「里山ラウンジ」と、ヨガ体験の屋外テント「ヨガテラス」を7月16日にオープンいたしました。



三井不動産住宅リース(株)

「三井の賃貸」ブランドのもと、首都圏を中心に5万戸を超える賃貸住宅を運営し、お客様に快適な生活空間を提供しております。



いちばんに、住む人のこと

(株)三井不動産ホテルマネジメント

三井ガーデンホテルズは、「記憶に残るホテル」を目指し、きめ細やかなホスピタリティ溢れるサービスを提供してまいります。



住宅事業

「すまいとくらしのベストパートナー」～信頼と感動のNo.1ブランドを目指して～

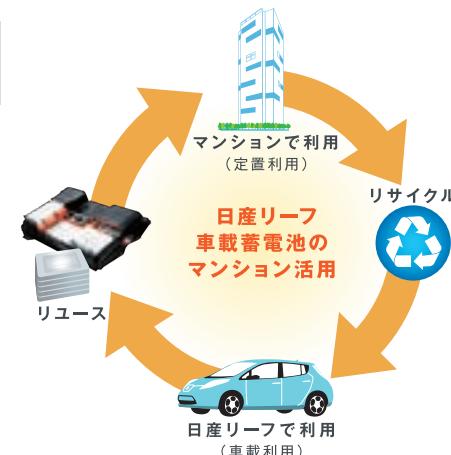
製販一体のバリューチェーンを活かし、多様化するお客様のニーズにきめ細かくお応えするすまいとくらしをお届けいたします。



イメージパース

「パークタワー東雲」 日本初、日産リーフ車載蓄電池をマンションで活用

本物件では、太陽光発電でつくられた電気を夜間に活かすために、リチウムイオン蓄電池を採用しています。マンション用の蓄電池は一定期間で更新する必要がありますが、その更新時に分譲用マンションとしては初めて、高いリユース性能を保持している車載蓄電池をマンション用として利用する予定です。リユース品を活用することで、マンションの蓄電池更新コストの低減を図るとともに、車載蓄電池を最大限使用することによる資源の有効活用、環境負荷低減が期待できます。



三井にお住まいの方も! ご検討中の方にも!! お客様一人一人のニーズに合わせたご提案、サービス提供をしています。

三井のすまいモール

三井のすまいモールは、「すまい探し」に関する豊富な情報を一同に揃え、より良い答えをご提案できる場を目指した、すまい探しの新しいサービスです。

● 詳しくはHPをご覧ください。
<https://mitsui-mall.com/>



三井のすまいモール 横浜

三井のすまいLOOP

三井のすまいLOOPは「かしこい暮らしのお手伝い」をいたします。困ったときのすまいのことから、毎日使う水の宅配まで、さまざまな暮らしのサービスや商品をラインアップしています。

● 詳しくはHPをご覧ください。
<http://31loop.jp/membership/view/s.ph>



三井ホーム(株)

2×4住宅のリーディングカンパニーとして暮らし継がれる家づくりに取り組んでおります。



三井不動産リフォーム(株)

確かなデザイン力と施工品質に「スマートリフォーム」のコンセプトを加え、サステイナブルなすまいと暮らしを実現します。



三井不動産住宅サービス(株)

「安心・安全・信頼」と「満足を超えた感動のサービス」を目指したマンション管理サービスを提供してまいります。



不動産ソリューションサービス事業 不動産ソリューションパートナーのさらなる進化を目指して

豊富な経験と国内外のネットワークをもとに、当社グループの総合的なマネジメント力を活かし、お客様のパートナーとして、ベストソリューションを提供いたします。

再開発事業

再開発事業では当社グループの持つ不動産事業におけるあらゆる情報や知識を用いてベストソリューションを提供いたします。現在、当社が参画している再開発事業の一つである「日本橋二丁目地区 第一種市街地再開発事業」が位置する日本橋地区は、金融等の業務ビルも数多く立地し、高島屋日本橋店という歴史ある商業施設等とあいまって、長年多くの人に親しまれ、街の賑わいづくりの一端を担ってきました。

本計画では歴史ある日本橋のポテンシャルを活かしながら、敷地の集約や再編によって老朽化した建物を計画的に更新し、業務、商業、文化、観光機能等が集積した魅力ある複合市街地の形成を推進することで、活力ある日本橋地域の再生に取り組みます。



日本橋二丁目地区 第一種市街地再開発事業
イメージパース



14代目リハウスガール 山本舞香

不動産仲介事業

不動産流通にクリーンなイメージを与え、新しいビジネスフィールドとして新風を吹き込んだ「三井のリハウス」。三井ブランドの信頼性が生みだした数々の成功は、27年連続全国売買仲介取扱物件数No. 1という確かな実績となって表れています。

またブランド力を強化することはネットワーク全体の意識統一にもつながり、各種サービスの向上にも大きく貢献しています。



駐車場事業

土地オーナー様のニーズに合わせた豊富な駐車場形態のメニューをご用意。また、ご利用者様へのきめ細やかなサービスやサポート体制で、土地オーナー様の大切な資産を有効活用するためのさまざまな強みを持っています。

1994年に事業を開始し、現在では北海道から沖縄まで45都道府県で駐車場事業を展開しており、管理台数が14万台を突破しました。今後も駐車場・駐輪場事業を通じて安全で快適な街づくりをサポートしてまいります。

海外事業

顧客ニーズをグローバルに捉えたソリューションの提供

三井不動産グループは、1972年以来、世界各地でさまざまな事業を展開してきました。欧米におけるビル事業やアジアにおける商業施設・住宅の開発など積極的に取り組んでおります。グループ内外のノウハウや経営資源を活かしつつ、それぞれの事業地域に最も適したクオリティの高い商品とサービスの提供を追求します。



イメージパース

「1 Angel Court (ワン エンジェルコート)」を取得 (ロンドン)

本物件は、ロンドン・シティエリアの中心に位置し、地下鉄「バンク」駅から徒歩2分と交通至便な立地環境にあり、エリアを代表するトロフィービルへの再開発を予定しています。歴史的建造物保存地区に指定される周辺エリアには高層物件が少なく、眼下に広がるシティエリアを見渡すことができます。



イメージパース

「(仮称) 三井アウトレットパーク クアラルンプール 国際空港 (マレーシア)」開発推進中

本施設は、約180,000m²の広大な敷地を活かした本格的なアウトレットモールを計画しており、全体で店舗面積約46,300m²、店舗数約260店舗の当社アウトレットモールとして最大級であり、東南アジアにおいても最大級の施設となる予定です。空港と市街地を結ぶ幹線道路に面し、クアラルンプール都市圏居住者のもとより、空港の利用者にも利便性の高い立地となります。

また、マレーシアを訪れる年間約2,500万人の観光客にもお楽しみいただける飲食店の誘致や日系企業のアウトバウンドニーズの取り込み、エンターテインメント要素の導入なども検討しております。



三井不動産グループ 「暮らしのトータル・ソリューション」 ～暮らしの様々なシーンに豊かさとお潤いを～

三井不動産グループは、「共生・共存」、「多様な価値観の連繋」という「&」マークの理念のもと、暮らしの様々なシーンに「価値ある豊かさとお潤い」をお届けしています。



ハレクラニ (株)
ホテル運営

ハレクラニ
(ホノルル)

ホテル業界やメディア関係者からも世界有数の最高級ホテルとして評価されている「ハレクラニ」など、2つのホテルを運営しています。



(株) ユニリビング あざみ野ガーデンズ店
ホームセンターの運営

ホームセンター「ユニディ」、ライフスタイルショップ「ユニディ」、プロショップ「ユニハードウェア」、クラフト・ホビー専門店「ユニアート」、ネット通販「ゆにでのこづち」という5タイプの店舗を首都圏で18店舗展開しています。



第一園芸 (株) 帝国ホテルプラザ店
装花事業・外商事業

空間装飾や環境緑化、商品調達や販売、アレンジメントなど、あらゆる分野を網羅した新たな花と緑の価値をお届けしています。



東京ミッドタウンマネジメント (株) 東京ミッドタウン
不動産の賃貸借、管理、運営に関する業務

「東京ミッドタウン」のイベントプロモーションや商業施設の販促企画などを行うタウンマネジメント業務、建物の施設管理を中心としたプロパティマネジメント業務など、「東京ミッドタウン」の運営・管理業務全般を行っています。



(株) 三井の森 フォレストカントリークラブ 三井の森
ゴルフ場の運営・別荘地の分譲管理

別荘地の販売・仲介、別荘建築、快適な別荘生活を支える管理業務、蓼科・軽井沢におけるゴルフ場の運営など、「リゾートライフ」を総合的にサポートしています。



新規プロジェクトの紹介

当上半期竣工ならびに現在鋭意推進しているプロジェクトをご紹介します。



三井アウトレットパーク 滋賀竜王
(2013年7月 スケールアップオープン)



三井不動産ロジスティクスパーク堺
(2014年9月 竣工予定) イメージパース



室町東地区開発計画2-3街区
(2014年2月 開業予定) イメージパース



札幌三井JPビルディング
(2014年8月 竣工予定) イメージパース



THE MEWS (ザ・ミューズ)
(2017年 竣工予定/マレーシア)
イメージパース



**ミレニウム
三井ガーデンホテル 東京**
(2015年新春 オープン予定)
イメージパース



**パークホームズ品川
ザレジデンス**
(2014年10月 竣工予定)
イメージパース



SKYZ TOWER & GARDEN
(2014年8月 竣工予定/東京都江東区)
イメージパース

売上高

6,361億円

(前年同期比3.3%増)



営業利益

692億円

(前年同期比13.1%増)



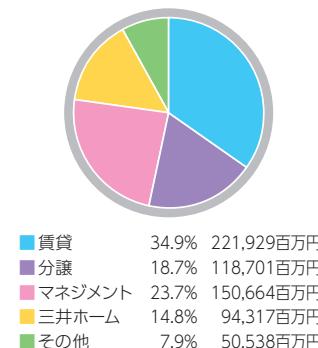
当期純利益

398億円

(前年同期比48.3%増)



セグメント別売上高構成比



第2四半期会計期間末連結貸借対照表

(2013年9月30日現在)

(百万円)

科目	当第2四半期	前 期
流動資産	1,228,852	1,202,853
固定資産	3,227,952	3,187,220
有形固定資産	2,480,787	2,464,041
無形固定資産	40,672	39,936
投資その他の資産	706,491	683,243
資産合計	4,456,804	4,390,074
流動負債	798,050	652,122
固定負債	2,363,676	2,504,871
うち有利子負債	2,146,495	2,120,225
負債計	3,161,726	3,156,993
株主資本	848,833	819,286
その他の包括利益累計額	395,193	361,888
新株予約権	795	728
少数株主持分	50,255	51,177
純資産計	1,295,077	1,233,081
負債・純資産合計	4,456,804	4,390,074

※詳細につきましては、当社ホームページをご覧ください。http://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/ir/library/er/index.html

第2四半期累計期間連結損益計算書

(2013年4月1日から2013年9月30日まで)

(百万円)

科目	当第2四半期	前第2四半期
営業収益	636,151	615,709
営業利益	69,207	61,181
営業外収益	5,239	4,179
営業外費用	17,627	18,268
経常利益	56,819	47,091
特別利益	13,188	—
特別損失	2,371	2,630
税金等調整前四半期純利益	67,636	44,460
法人税等	27,633	19,469
少数株主損益調整前四半期純利益	40,003	24,991
少数株主利益又は少数株主損失(△)	150	△1,887
四半期純利益	39,852	26,878

株式の状況

(2013年9月30日現在)

項目	数
発行可能株式総数	3,290,000,000株
発行済株式の総数	881,424,727株
株主数	30,407名

2013年度 当社配当金

科目	中間配当金	期末配当金 (予想)
一株当たりの配当金	11円	11円

(2013年10月1日現在)

商号 三井不動産株式会社 Mitsui Fudosan Co., Ltd.
 本社 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号
 TEL. (03) 3246-3131 (代表番号)
 支社 関西 北海道 東北 千葉 横浜 中部 京都 中国 九州
 支店 北海道 東北 千葉 横浜 中部 京都 中国 九州
 役員体制

設立 1941年7月15日
 資本金 174,296,119千円
 従業員数 1,265名 (2013年9月30日現在)
 ホームページアドレス http://www.mitsuifudosan.co.jp/

●取締役・監査役

代表取締役会長 岩沙 弘道
 代表取締役社長 菰田 正信
 代表取締役 飯沼 喜章
 取締役 齋藤 一志
 取締役 (非常勤) 北原 義一
 取締役 (非常勤) 浅井 裕史
 取締役 (非常勤) 飯野 健司
 取締役 (非常勤) 藤林 清隆
 常任監査役 藏本 誠三
 監査役 西山 晃一
 監査役 (非常勤) 岡田 明重
 監査役 (非常勤) 西田 敬宇
 監査役 (非常勤) 長谷川 俊明

●執行役員

会長執行役員 岩沙 弘道
 社長執行役員 菰田 正信
 副社長執行役員 飯沼 喜章
 専務執行役員 齋藤 一志
 常務執行役員 浅井 裕史
 常務執行役員 飯野 健司
 常務執行役員 藤林 清隆
 常務執行役員 山代 裕彦
 常務執行役員 小野澤 康夫
 常務執行役員 鈴木 健
 常務執行役員 石神 裕之
 常務執行役員 佐藤 雅敏
 常務執行役員 山本 隆志
 執行役員 船岡 昭彦
 執行役員 富川 秀二
 執行役員 植田 俊
 執行役員 世古 洋介
 執行役員 三木 孝行
 執行役員 弘中 聡
 執行役員 浜本 渉
 執行役員 広川 義浩

●グループ執行役員

グループ上席執行役員 竹井 英久
 中井 省吾
 尾崎 昌利
 グループ執行役員 安藤 正
 井上 徹

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月
 公告方法 当社ホームページ
 http://www.mitsuifudosan.co.jp/に掲載いたします。ただし、やむを得ない事情により電子公告をすることができない場合は、東京都内において発行する日本経済新聞に掲載して行います。

上場金融商品取引所 東京証券取引所
 証券コード 8801
 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社
 同連絡先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

(お知らせ)

住所変更、単元未満株式買取増請求、配当金振込指定などを行う場合の受付窓口は、原則として口座を開設されている証券会社等になります。なお、証券会社等に口座がないため特別口座にて管理されている株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行までお問い合わせいただけますようお願いいたします。

単元未満株式をご所有の株主様へ

単元未満株式 (1,000株未満) をお持ちの場合、以下の制度をご利用いただけます。

- 1) 単元未満株式を当社に売却する (買取制度)
- 2) 単元株式 (1,000株) にするため、不足する株数の株式を当社より購入する (買増制度)

お手続きの詳しい内容につきましては、口座を開設されている証券会社等までお問い合わせいただけますようお願いいたします。なお、特別口座に記録された株式に関するお手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行までお問い合わせいただけますようお願いいたします。

上場株式配当等の支払いに関する通知書について

配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。*確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

未来メガネで見た日本橋は、見えないところが『!』でした。



2020年、
日本橋に
世界最高水準の
発電システム、誕生

A.D.
2020

使用中

使用中

使用中

使用中

※供給先はイメージです。

東京を、ひとつひとつ、スマートシティに。
日本橋スマートシティ、はじまる。

